

山形県教育委員会の公告及び山形県公立高等学校入学者選抜実施要項に基づき 山形県立新庄神室産業高等学校真室川校(以下「真室川校」という)の令和5年度入学者を次のように募集します。

I 設置課程・学科

全日制の課程 普通科

II 入学定員

40名

III 推薦入学者選抜

1 出願資格

次の各号に該当する者

- (1)令和5年3月に県内の中学校、これに準ずる県内の学校または義務教育学校(以下「中学校」という。)を卒業する見込みの者のうち、次の条件を満たす者。

出願要件

◆「1 地域協働に係る要件」と、2～4の要件のいずれか一つに該当する者

1 地域協働に係る要件

最上地域や真室川町の自然や文化に魅力を感じ、積極的に地域活動に関わりたいという意欲を持っている生徒。

2 成績評定概況に係る要件

評定合計が23以上の者。

3 特別活動に係る要件

3年間の活動において、次のいずれかに該当する者。

- ①体育的活動の地区大会以上の大会において、団体・個人を問わず3位以上の成績をあげた者。
- ②文化的活動の地区大会以上の大会等において、団体・個人を問わず3位以上もしくはそれと同等の成績をあげた者。
- ③上記①②のような実績はなくとも、積極的に3年間部活動を継続した者。
- ④生徒会活動において、生徒会役員や各種正副委員長等で活性化に貢献した者。

4 校外活動に係る要件

地域の文化活動やボランティア活動に、積極的かつ継続して参加した経験のある者。

- (2)合格した場合は、入学が確約できる者。

2 募集する学科と定員

普通科 定員の30%以内

3 出願手続

- (1)出願に必要な書類

① 推薦入学願書(真室川校所定のもの)

ア 願書には、入学者選抜手数料として、2,200円の山形県収入証紙を貼ること。ただし、消印はしないこと。

イ 願書の「(注)推薦入学者願書・受検票記入上の注意」によって記入すること。

② 自己推薦書

③ 調査書

④ 自己申告書

進路等相談を踏まえ、当校校長がその提出を認めたとき。

⑤ 評定概況

中学校長は、当校校長に1部提出する。

(2) 書類の提出

「推薦入学者選抜志願者名簿」を添え、在籍中学校長を経由して提出すること。

受付期間は**令和5年1月19日(木)から1月25日(水)正午まで**とし、**受付場所を県立新庄神室産業高等学校事務室**とする**(真室川校では受付けないので注意すること)**。郵送の場合でも、締切日時までに必着とする。なお、郵送の場合は簡易書留郵便とし、返信用切手404円分[郵送料84円及び簡易書留料金320円分]を貼った出願者本人の在籍中学校長あて返信用定形長第3号封筒を同封すること。

〈出願書類の提出先〉

県立新庄神室産業高校 〒996-0051 新庄市大字松本370番地

4 作文及び面接

推薦入学者志願者には、作文及び面接を次の要領で実施する。

(1) 日時 **令和5年2月2日(木) 8時35分まで控室に集合**すること。(校舎の解錠は8時)

(2) 会場 **真室川校**(控室・作文検査室・面接室は、生徒昇降口に掲示する。)

(3) 作文

① 時間 50分 ② 字数 600字程度

(4) 面接

① 形態 個人面接 ② 時間 10分程度

(5) 携帯品 受検票、鉛筆(シャープペンシルを含む)、消しゴム、上履き

※鉛筆の芯の濃さは、2B、B、HBとし、シャープペンシルの芯の太さは0.5mm以上とする。

(6) 作文の評価の観点

- ① テーマに対して適切に述べている。
- ② 本人の考え・主張が明確である。
- ③ 文章表現が優れている。
- ④ 誤字・脱字がなく、ことばを正しく使っている。

(7) 作文の評価の段階

A B C D Eの5段階

(8) 面接の評価の観点

- ① 目的意識が明確である。
- ② 積極性や向上心が見られる。
- ③ 所作・応対が優れている。
- ④ コミュニケーション力がある。

(9) 面接の評価の段階

A B C D Eの5段階

5 選抜

選抜は、調査書、面接、作文等の結果を総合して行う。

なお、当校の選抜基準は次のとおりとする。

調査書（学習の記録）30：調査書（学習の記録以外）30：面接20：作文20

6 選抜結果の通知

令和5年2月9日（木）中学校長あて必着で「推薦入学者選抜結果通知書」を送付する。また、合格内定者には中学校長を通じ「合格内定通知書」を送付する。ただし、合格者の発表は、令和5年3月17日（金）16時（予定）に行う。

7 その他

推薦入学者選抜に漏れた者で、引き続き当校（真室川校）の一般入学者選抜を志願する者は、新たに一般入学願書の提出が必要となる。ただし、入学者選抜手数料の納付は要しない。また他の高等学校（県立新庄神室産業高等学校を含む）への志願変更を希望する場合の手続きについては、「令和5年度山形県公立高等学校入学者選抜実施要項」による。

IV 一般入学者選抜

1 志願資格

東学区・北学区に居住し、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 令和5年3月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校を卒業見込みの者若しくは中等教育学校の前期課程（以下「中学校」という。）を修了（以下「卒業」という。）する見込みの者で、令和5年度推薦入学者選抜又は中高一貫教育における連携型入学者選抜において合格内定していない者。
- (2) 中学校を卒業した者。
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第95条の各号のいずれかに該当する者。

2 志願上の注意

- (1) 公立高等学校への志願は、1人1校とする。
- (2) 東学区・北学区外又は県外、外国より志願する場合は、県教育委員会が発行する学区外高等学校志願許可書を一般入学願書に添付すること。
- (3) 以下の者が真室川校を志願する場合は、「令和5年度山形県公立高等学校入学者選抜実施要項」による別途書類が必要となるので注意すること。
 - ①真室川校の推薦入学者選抜に漏れた者。
 - ②他の高等学校（県立新庄神室産業高等学校を含む）の推薦入学者選抜又は連携型入学者選抜に漏れた者。
 - ③現在他の高等学校に在籍している者。
 - ④令和3年度以前の卒業生で、出身中学校が東学区・北学区外、かつ、現在の居住地が東学区・北学区内である者。
 - ⑤区域外就学者で、現在の居住地が東学区・北学区である者。

3 出 願

(1) 出願に必要な書類

A 共通に必要な書類

① 一般入学願書（真室川校所定のもの）

ア 入学者選抜手数料として2,200円の山形県収入証紙を貼ること。ただし、消印はしないこと。

イ 願書の「(注)一般入学願書・受検票記入上の注意」によって記入すること。

② 調査書（中学校長が作成したもの）

B 個別に必要な書類

① 自己申告書 …… 進路等相談を踏まえ、当校校長がその提出を認めたとき。

C その他の書類

① 評定概況（中学校長が作成したもの）

(2) 書類の提出

「一般入学者選抜志願者名簿」を添え、在籍又は出身中学校長を経由して提出すること。なお、推薦入学者選抜及び連携型入学者選抜に漏れた者で、一般入学者選抜を志願する者については、「一般入学者選抜志願者名簿」に含めて記入し提出すること。

受付期間は、**令和5年2月15日(水)から2月21日(火)正午まで**とし、**受付場所を県立新庄神室産業高等学校事務室**とする（**真室川校では受け取らないので注意すること**）。郵送の場合でも、締切日時までに必着とする。なお、郵送の場合は、簡易書留郵便とし、返信用切手404円分[郵送料84円及び簡易書留料金320円分]を貼った出願者本人の在籍又は出身中学校長あて返信用定形長3号封筒を同封すること。

〈出願書類の提出先〉

県立新庄神室産業高等学校 〒996-0051 新庄市大字松本370番地

(3) 提出書類に関する留意点

取消しや締切り前の志願変更は、必ず公文書を添えて行うこと。

4 学力検査

(1) 日 時 **令和5年3月7日(火) 8時35分 まで控室に集合すること。**（校舎の開錠は8時）

(2) 会 場 **真室川校**（控室・検査室は、生徒昇降口に掲示する。）

(3) 検査教科と日程

時 間	
8:10~8:35	受 付
8:35~8:40	受検上の注意
8:40~8:45	検査室へ移動

時 間	教 科
8:50~9:40	国 語
10:00~10:50	数 学
11:10~12:00	社 会
(12:00~12:50)	(昼食・休憩)
12:50~13:40	理 科
14:00~14:50 〔14:00から約10分間は リスニングテスト〕	外 国 語 (英 語)

(4) 検査教科の配点

国語、社会、数学、理科、外国語（英語）
各100点

(5) 受検者の携帯品

- ① 受検者は、受検票のほか、次の筆記用具を持参するものとし、これ以外の使用は認めない。
鉛筆（シャープペンシルを含む。）、消しゴム、定規、コンパス、鉛筆削り
- (注) ア 芯の濃さは2B、B、HBとし、シャープペンシルの芯の太さは0.5mm以上とする。
イ 定規は、三角・直定規のいずれでもよい。ただし、分度器又は分度器のついた定規を持参してはならない。
ウ 公式や法則等の書いてある筆記用具を持参してはならない。
エ 計算機能や英単語表示機能、通信機能等の付いた腕時計、携帯電話、スマートフォン等の電子機器類を持参してはならない。
オ その他、検査の公正を欠くおそれのある物を持参してはならない。
- ② 上履き、昼食を持参すること。
- ③ 下敷きの使用は認めない。
- ④ 聴覚障がい者で、届け出のあった受検者は補聴器を使用してもよい。

(6) 受検上の注意

- ① コート、バッグ、昼食等は控室に置くこと。貴重品は自分で管理すること。
- ② 受検票を忘れた場合や遅刻した場合には、直ちに本部に申し出て指示を受けること。
- ③ 携帯電話及びスマートフォン等の通信機器の校舎内での使用は禁止する。

5 選 抜

(1) 選抜の方法

選抜は、調査書及び学力検査の成績等に基づき、高等学校教育を受けるに足る能力・適性等を判定して行う。

- ① 選抜は、学力の総合段階及び調査書中の記載事項を主な資料として行う。
- ② 調査書中の各教科の評定と学力検査の成績の比率は、5：5とする。

(2) 合格発表

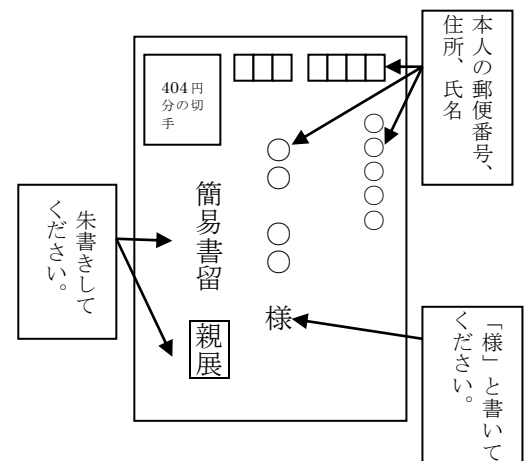
- ① 合格者の発表は、**令和5年3月17日（金）16時（予定）**に、WEBによる公開と**真室川校**生徒昇降口前の掲示によって行う。ただし、WEBへのアクセス方法については、後日、受検票とともに送付する。
- ② 合格者へ「合格通知書」を送付する。

6 個人情報の提供

受検者の個人情報（学力検査の教科別得点）の提供は、合格発表後郵送により行う。

個人情報（学力検査の教科別得点）の提供希望者は、入学願書に郵送による個人情報（学力検査の教科別得点）の提供希望の有無を記入の上、返信用定形長3号封筒（簡易書留郵便とし、出願者本人の住所・氏名を記入の上親展扱いとし、返信用切手404円分〔郵送料84円及び簡易書留料金320円〕を貼ったもの）を出願時に提出すること。

(右図参照)



(封筒の記載例)

7 追 検 査

(1) 対象者

志願者のうち、次の①～②のいずれかに該当し、3月7日実施の学力検査（以降、本検査という）の受検ができず、追検査の受検を希望する者。ただし、学力検査を一部でも受験した者は、原則として追検査の対象とはならない。

- ①インフルエンザ等の感染症に罹患するなどし、本検査を受検できない者。
- ②真にやむを得ない理由により、本検査を受検できない者。

(2) 受験の手続

①追検査の受検を希望する者は、次のア～イの連絡等を行うこと。

ア 本検査を受検できないと判明したら、速やかに在籍中学校長に連絡する。

イ 上記（1）①の場合、医師の診断書を、上記（1）②の場合、本検査を受検できない理由を証明する書類を、在籍又は出身中学校長が定める期日まで在籍又は出身中学校長に提出する。

②追検査の受検を希望する者の在籍又は出身中学校長は、令和5年度山形県公立高等学校入学者選抜実施要項に従い、志願先高等学校長に連絡・報告を行うこと。

(3) 追検査の内容及び日時等

①学力検査について

内容は上記「4 学力検査 (3)」に準ずる。

②検査日時について

令和5年3月12日（日） 時間は本検査に同じ。

③検査会場

真室川校

(4) 追検査の選抜における取扱い

追検査の結果と本検査の結果は同等に扱う。

V 諸 経 費 （令和4年度実績）

令和4年度の諸経費の主なものを下記に示す。令和5年度については、入学準備説明会において連絡する。

1 口座振替により納入するもの

(1) 授業料 118,800円(年額) ※就学支援金制度の対象となる生徒は、原則、授業料の納付が不要（詳細は別途連絡する）。

(2) 諸会費	(年 額)
PTA会費	6,600円
生徒会費	11,500円
学校後援会費	8,100円
吹奏楽拡充費	600円

合 計	26,800円
-----	---------

(3) 修学旅行積立金

2年次に行く修学旅行の経費95,000円を、12回分割にして口座振替により積み立てる。

1年次は、5～10月に7,500円×6回の計45,000円を積み立てる。

2年次は、4～9月に8,500円×5回、7,500円×1回の計50,000円を積み立てる。

※(2)と(3)を合わせた金額を1年次は5～10月、2・3年次は4～9月の年6回で分割納入する。

2 入学時に購入するもの

- (1) 制服 (サイズにより異なる)
 - ① 男子 (制服・長袖シャツ・半袖シャツ) 49,000円程度
 - ② 女子 (制服・長袖ブラウス・夏服) 77,500円程度
- (2) 運動着・シューズ (サイズにより異なる)
 - ① 運動着 (トレシャツ・トレパン・半袖シャツ・ハーフパンツ) 15,000円程度
 - ② シューズ (内履き・外履き(希望者)) 7,810円 (内外2足の場合)
- (3) 教科書 (選択科目により異なる) 9,486円～ 10,201円
- (4) 県収入証紙 (誓約書に貼付) 5,650円

3 入学後の5月～6月に納入するもの

- (1) 副教材費
(辞書・問題集・実習費等 選択科目により異なる) 25,782円～30,692円
- (2) 諸経費 (行事費・負担金・学年費等) 29,210円

4 その他

- (1) 山形県高等学校奨学金などの奨学金制度がある。

VI その他

- (1) 合格者に対する「入学準備説明会」を令和5年3月24日(金)10時から真室川校で実施予定